

岩櫃山山行報告

【山行日】2022年 11月 27(日) 曇り時々晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 7:00

【費 用】マイカー1台 : 1,800円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:廣瀬、

小林、嶋田、鈴木ミ、津佐、福島、藤原フ

【コースタイム】岩舟支所 P7:00=平沢登山口 P8:30/8:50

～岩櫃城本丸跡 9:10/9:15～赤岩通り分岐 9:40～

郷原城跡 9:50/10:00～潜龍院跡 10:10～密岩登山口

10:30～岩櫃山肩 11:10/11:20～岩櫃山 11:05/11:15

～九合目上岩場 11:25/12:05～平沢登山口

P12:45/13:00=岩舟支所 P15:05



岩櫃山は、2016年 NHK の大河ドラマ「真田丸」ゆかりの地として脚光を浴び、地元東吾妻町が観光地として力を入れ整備した。平沢登山口には広い駐車場や観光案内所、トイレや休憩舎等設置さ



れ、数年前は多くの観光客で賑わっていた。広い駐車場に車を止め、出発の準備を始めるとパトカーが止まった。何か違反でもしたかな?と思ったら、警察官が近づき「登山されるのですか? 登山道は落ち葉が多く、昨日も事故がありましたので気をつけて登ってください」との事で、ホッと胸をなで下ろす。駐車場に止められた車はほとんど登山者で、警察官は登山者に注意を呼び掛けていた。出発の準備が出来たら観光案内所まで移動し、併設されたトイレを使用する。ストレッチ

を行ってから出発し、案内標識に従って岩櫃城本丸跡に向かう。すぐに沢通りと尾根通りの分岐となり、左に尾根通りを登って行く。城郭の中城を巻くように進み、中城の先から右に登ると岩櫃城本丸跡に着く。

岩櫃城本丸址の立派な標柱が置かれ、すぐ下には東屋が立っている。標柱前で記念写真を撮ったら西に延びる尾根を進み、岩場のヤセ尾根はスリルがあって楽しく歩ける。やがて赤岩通り分岐に出て、右に進むと櫃ノ口から直接岩櫃山に登れるが、左に赤岩通りに向かう。すぐに分岐があり、ここは左に郷原城跡に向かう。アップダウンを繰り返しながら進み、登山道から左に少し登ると郷原城跡に着く。平らに整地された場所に標柱が建つのみで、小休止してリンゴや菓子を食べ疲れた足を休める。



ここから急坂を下り、明るく開けた平坦な場所に出るとまもなく潜龍院跡に着く。潜龍院は真田昌幸が敗走する武田勝頼を迎え、武田氏の再興を図るため急造した御殿跡である。ここからゆるやかに



下ると古谷登山口に出て、その先の古谷集落のT字路を左に進むと密岩登山口に出る。

ここからは山道に入って急登が続き、いくつものクサリ場を越えて鞍部まで登る。ここで一旦呼吸を整えて、さらに険しい岩場をクサリや木の根を頼りに登って行く。両側が切れ落ちた細かい岩稜をクサリを頼りに登り、さらに登ると小ピークに出て、浅間山や草津白根方面の山が白く輝いていた。小休止して少し下り、本コース最大の難所天狗の架け橋は崩落に寄り迂回路で通過する。さらに大きな岩の間をくぐり抜け、山頂を回り込むように進むと山頂直下の鞍部に出る。ここから20mのクサリ場を登ると山頂に出るが、先客が8名いて降りて来るのに待たされる。クサリが2本掛けられているので、片方を使って登ろうとしたが「初心者なので待っていてください」と言われ待つことにする。なるほど超初心者でビビりまくり、1名が降りるのにかなり時間が掛かった。しばらく待たされてようやく登り初め、岩櫃山頂に着いた。山頂は狭いが展望は抜群で、先ほど見た浅間山や草津白根山、上州武尊山や日光連山の眺望が素晴らしい。記念写真を撮り、展望を楽しんだら鞍部まで下り、すぐ先の岩場でランチタイムとする。この岩場の展望も素晴らしく、展望を楽しみながら美味しくランチをいただいた。ここから下ると直ぐに9合目に出て、天狗の蹴上岩から櫃ノ口と急な岩場を下って行く。すぐ先で尾根通りへの道を右に分け、左に沢通りを下ると20分程で平沢登山口に着く。観光案内所前のトイレに寄り、駐車場に着いたら靴を履き替え帰路につく。途中、道の駅「おのこ」と道の駅「こもち」に寄ってトイレと買い物を済ませ、予定より早く岩舟支所に帰着した。

路で通過する。さらに大きな岩の間をくぐり抜け、山頂を回り込むように進むと山頂直下の鞍部に出る。ここから20mのクサリ場を登ると山頂に出るが、先客が8名いて降りて来るのに待たされる。

クサリが2本掛けられているので、片方を使って登ろうとしたが「初心者なので待っていてください」と言われ待つことにする。なるほど超初心者で

ビビりまくり、1名が降りるのにかなり時間が掛

かった。しばらく待たされてようやく登り初め、

岩櫃山頂に着いた。山頂は狭いが展望は抜群

で、先ほど見た浅間山や草津白根山、上州武

尊山や日光連山の眺望が素晴らしい。記念写

真を撮り、展望を楽しんだら鞍部まで下り、す

ぐ先の岩場でランチタイムとする。この岩場の

展望も素晴らしく、展望を楽しみながら美味

しくランチをいただいた。ここから下ると直ぐ

に9合目に出て、天狗の蹴上岩から櫃ノ口と急

な岩場を下って行く。すぐ先で尾根通りへの

道を右に分け、左に沢通りを下ると20分程

で平沢登山口に着く。観光案内所前のトイレ

に寄り、駐車場に着いたら靴を履き替え帰路

につく。途中、道の駅「おのこ」と道の駅

「こもち」に寄ってトイレと買い物を済ませ、

予定より早く岩舟支所に帰着した。

